

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年2月16日(2017.2.16)

【公開番号】特開2016-5579(P2016-5579A)

【公開日】平成28年1月14日(2016.1.14)

【年通号数】公開・登録公報2016-003

【出願番号】特願2015-158678(P2015-158678)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月10日(2017.1.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技動作を中心統括的に制御する主制御手段と、前記主制御手段から受けた制御コマンドに基づいて制御動作を実行するサブ制御手段を設けた遊技機であって、

前記主制御手段、及び／又は、サブ制御手段には、書き込み動作と読み出し動作とが実行可能な情報記憶メモリが配置され、

電源遮断後も動作を継続して、年月日及び時刻を定常に計時する計時手段と、

前記計時手段からの指示信号に基づいて、前記情報記憶メモリに記憶された記憶データを読み出して集計し、その集計結果を前記情報記憶メモリに、不揮発的に記憶する記憶手段と、を有して構成され、

前記計時手段には、給電電圧が異常に低下したことを記憶する記憶部が設けられ、

所定の操作に対応して、前記記憶手段の記憶内容に基づく情報が画面表示されるよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

遊技動作を中心統括的に制御する主制御手段と、前記主制御手段から受けた制御コマンドに基づいて制御動作を実行するサブ制御手段を設けた遊技機であって、

前記主制御手段、及び／又は、サブ制御手段には、書き込み動作と読み出し動作とが実行可能な情報記憶メモリが配置され、

電源遮断後も動作を継続して、年月日及び時刻を定常に計時する計時手段と、

前記主制御手段又はその他の制御手段から受ける指示信号に基づいて、必要な情報を収集して、その結果を前記情報記憶メモリに不揮発的に記憶する記憶手段と、

を有して構成され、

前記計時手段には、給電電圧が異常に低下したことを記憶する記憶部が設けられ、所定の操作に対応して、前記記憶手段の記憶内容に基づく情報が画面表示されるよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【0012】**

上記の目的を達成するため、本発明は、遊技動作を中心統括的に制御する主制御手段と、前記主制御手段から受けた制御コマンドに基づいて制御動作を実行するサブ制御手段を設けた遊技機であって、前記主制御手段、及び／又は、サブ制御手段には、書込み動作と読み出し動作とが実行可能な情報記憶メモリが配置され、電源遮断後も動作を継続して、年月日及び時刻を定常的に計時する計時手段と、前記計時手段からの指示信号に基づいて、前記情報記憶メモリに記憶された記憶データを読み出して集計し、その集計結果を前記情報記憶メモリに、不揮発的に記憶する記憶手段と、を有して構成され、前記計時手段には、給電電圧が異常に低下したことを記憶する記憶部が設けられ、所定の操作に対応して、前記記憶手段の記憶内容に基づく情報が画面表示されるよう構成されている。

また、本発明は、遊技動作を中心統括的に制御する主制御手段と、前記主制御手段から受けた制御コマンドに基づいて制御動作を実行するサブ制御手段を設けた遊技機であって、前記主制御手段、及び／又は、サブ制御手段には、書込み動作と読み出し動作とが実行可能な情報記憶メモリが配置され、電源遮断後も動作を継続して、年月日及び時刻を定常的に計時する計時手段と、前記主制御手段又はその他の制御手段から受ける指示信号に基づいて、必要な情報を収集して、その結果を前記情報記憶メモリに不揮発的に記憶する記憶手段と、を有して構成され、前記計時手段には、給電電圧が異常に低下したことを記憶する記憶部が設けられ、所定の操作に対応して、前記記憶手段の記憶内容に基づく情報が画面表示されるよう構成されている。